

市の基本方針

今後の市政方針

自民党

困難な変革の時代の真つただ中で、先人の偉大な足跡を踏まえ、自ら決意と責任で市政を推進しているのが、現在の樹木市政である。

イラクからの自衛隊の撤退要求

共産党

イラク戦争開始から一年以上経過した今、イラクは全土が戦争状態にある。

国家戦略としての京都創生の実現

都民

昨年6月、京都創生懇談会から、国家戦略としての京都創生の提言が市長に提出された。

京北町の合併に係る市町村建設計画

都民

京北町合併に合わせた策定される市町村建設計画の財源には合併特例債が充てられる。

外国人観光客の増加策

都民

外国から日本への観光客は、日本から外国への観光客の分の1に過ぎない。

中小企業支援における「コネクター」の活用

公明党

今後の中小企業の活性化の促進のためには、中小企業のマーケティングや新たな販路開拓の支援、技術・シーズのマッチングなどが課題である。



中小企業支援センター

教育・保健福祉の充実と文化・スポーツの振興

教育・福祉予算等の復活・充実

共産党

教育・福祉サービス切捨ての予算が組まれる一方で、焼却灰溶融炉施設等の不急不急の大型公共事業や自立促進補助金等の削減は続いている。

伏見区総合庁舎の整備

自民党

伏見区役所の整備移転については、平成11年に府用地を活用するとの合意が知事とされたが、この間、酒造会の敷地を確保できずとの報道があった。

左京区北部地域における医療・介護施設の設定

共産党

左京区北部地域では、過疎化と同時に高齢化が進み、医療や介護に対する要望は切実だ。

文化芸術情報の発信

公明党

京都の文化芸術の振興を推進するには情報発信が重要な要素となるが、現在京都芸術センターで行われている情報関連事業はイベント案内が中心で種別的な情報発信となっていない。

意見書・決議

全文

5月定例会では、意見書1件と決議1件を可決しました。審議結果は4面参照。

介護予防対策の拡充を求める意見書

我が国は、団塊の世代が65歳以上になる今後数十年間に、急速に人口の高齢化が進む。その中で、目指すべき社会の姿は、元気で高齢者が多い社会であり、高齢者が健康を保持し、生涯にわたって生き生きと暮らせる社会を築くことが重要な課題である。

小川裕樹議員に対する辞職勧告決議

小川裕樹議員は、平成15年4月に執行された京都市議会議員選挙において、民主公認の下、5千22票の得票数で当選し、市民のために京都市議員としてその職責を果たす立場にある。



本会議の代表質問から

5月19日の本会議では、7人の議員が各会派を代表して、市政の各般にわたって市長や関係理事者に質問を行いました。本号では、その主なものをお伝えします。

自民党 = 自由民主党京都市議員団、共産党 = 日本共産党京都市議員団、公明党 = 公明党京都市議員団、民主・都 = 民主・都みらい京都市議員団

活力あるまちづくり

特定優良賃貸住宅の空き家対策

公明党

近年、特定優良賃貸住宅の空き家戸数が増大し、住宅供給公社の経営を圧迫している。

伏見区総合庁舎の整備

自民党

伏見区役所の整備移転については、平成11年に府用地を活用するとの合意が知事とされたが、この間、酒造会の敷地を確保できずとの報道があった。

住宅改修助成制度の導入

共産党

住宅の改修費用を市が助成すれば、住宅需要の喚起や地元業者への仕事発注など、地域経済の活性化に大きな効果がある。

東山区における交通安全実験

自民党

歩くまち、京都を推進するため、数多くの観光地や商業・業務機能が集積する都心地域のうち、本年度は、慢性的な交通渋滞等が市民生活に大きな影響を及ぼしている東山区とその周辺部で交通安全実験を実施することだが、どのような取組を予定しているのか。

交通系ICカードの活用

自民党

現在、公共交通機関では、ICカードを利用した新しい乗車券の発行が実施、予定されている。京都21において交通系ICカードを活用した観光振興策を推進している。

そのほかの主な質問

バイオエネルギー燃料事業の公共事業の下請契約を市内業者へ介護予防対策の拡充 PFI方式を活用した公共施設の整備

(自民党) (公明党) (共産党) (民主・都)